

群馬の畜産 みんなの情報室

発行：公益社団法人 群馬県畜産協会

〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 6階 / TEL：027-220-2371（代） FAX：027-220-2372

ホームページ：http://www.chikusankyokai.or.jp

1page	理事会の開催 (平成30年度事業計画、収支予算)	7page	酪農婦人講演会を開催しました 馬飼養衛生管理技術地方講習会を開催しました
6page	肉用牛合同研修会を開催しました	8page	価格安定事業の状況 南関東4競馬場開催日程

理事会が開催されました

平成30年3月19日(月)群馬県JAビルにおいて、本会理事会が開催され、平成30年度事業計画等について協議されました。

決議事項、報告事項は次のとおりです。

【決議事項】

- 第1号議案 平成30年度事業計画及び収支予算の承認について
- 第2号議案 肉用子牛生産者補給金制度業務規程の一部改正について
- 第3号議案 育児・介護休業法の改正に伴う規則の一部改正について
- 第4号議案 職員給与規程の一部改正について

【報告事項】

- (1) 職務執行状況について
- (2) 理事の辞任について

平成30年度事業計画

1. 基本方針

本年1月にはアメリカ大統領がTPPへの復帰を匂わせる発言があるなか、3月8日にアメリカを除く11か国にて環太平洋経済連携協定(TPP)の署名式がおこなわれました。また、昨年12月には我が国とEU間での経済連携協定(EPA)が交渉妥結するなど、国内市場への海外輸入畜産物の増加懸念は拡大しています。一方、国内の畜産を取り巻く中長期的な課題や実態には大きな変化はみられません。

これらの状況を踏まえ、当協会としては、本年度も畜産経営者、関係機関、団体との連携を密に取りながら、安全で良質な畜産物を消費者に提供する畜産業の使命を確固たるものに導くこととします。また、元気で希望を持った畜産経営を確立するため、

国、県、中央団体等の実施する補助事業、助成事業、受託事業等を積極的に活用するとともに、各種ニーズに応えるための自主事業を実施する等により畜産農家を強力に支援します。さらに、畜産物の安全安心を確保するため、家畜や農場の衛生対策および家畜の生産性向上対策、畜産への理解醸成など幅広い事業に取り組むとともに、事務の合理化や経費の抑制については事務の外部委託等を含め継続して実施します。

なお、本計画にない新規取り組みについては、本会の事業目的に合致するものや、社会的情勢の変化などにより喫緊の対応が求められる場合には、事業計画に支障のない範囲において取り組むこととします。

2. 事業計画

【公益事業1】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

肉用牛肥育経営への子牛の安定供給を進め、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、当協会と補給金の交付契約を締結した肉用牛繁殖経営者に対し、子牛の販売価格が国の定める基準価格を下回った場合に、その差額を補給金として交付します。さらに、この制度を補完して経営基盤の安定を図るため、子牛の販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構により子牛の市場取引価格をもとに算定された発動価格を下回った場合に、事業参加者に支援金を交付します。

実施予定事業：肉用子牛生産者補給金制度 1事業

事業名	種別	事業内容
1 肉用子牛生産者補給金制度	補助	販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合に差額の全額を、また平均売買価格が合理化目標価格を下回った場合、差額の9/10を補給金として交付する(肉用子牛生産者補給金制度)。また、肉用子牛平均売買価格が発動基準を下回った場合には、下回った価格の3/4を支援金として交付する(肉用牛繁殖経営支援事業)。肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施する。

イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

肉用牛肥育経営の安定を図ることにより、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、肥育牛補てん金交付契約を締結した事業参加者に対し、粗収益が生産コストを下回った場合に、肥育牛販売価格と独立行政法人農畜産業振興機構が調査して決定した肥育牛1頭当たり生産費との差額の8割を交付します。

また、同事業の加入促進、事務推進をおこないます。

実施予定事業：肉用牛肥育経営安定特別対策事業ほか 計3事業

事業名	種別	事業内容
2 肉用牛肥育経営安定特別対策事業	補助	肉用肥育牛経営の粗収益が生産コストを下回った場合に、生産者、機構が積立し造成した生産者積立金から、その差額の8割を補填金として交付する。
3 畜産物価格安定推進事業	補助	肉用牛肥育経営安定特別対策事業における肥育牛の増頭を促進するため、生産者積立金の一部(加入頭数の増加分)を補助する。
4 価格安定推進支援事業	自主	肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定特別対策事業等価格安定事業について、円滑な運営を行うための支援を行う。

ウ 養豚経営の安定に関する支援

養豚経営の安定を図ることにより、国産豚肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、契約を締結した事業参加者に対し、豚枝肉販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構の調査により決定した保証基準価格を下回った場合に、事業参加者1/2、独立行政法人農畜産業振興機構1/2の割合で積み立てた基金を財源として、その差額の8割を補てん金として交付する事業を推進します。

実施予定事業：養豚経営安定対策事業 1事業

事業名	種別	事業内容
5 養豚経営安定対策事業	受託	農畜産業振興機構が実施する養豚経営安定対策事業に係る事業説明会の開催、及び事業関係者からの照会対応・連絡調整等の事務を実施する。

(2) 畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

畜産経営の高度化に必要な情報の提供や経営分析による指導、個人・法人等の多様なニーズに対応した経営指導を行います。また、既往負債の長期・低利な資金への借り換え計画作成とその計画達成のための指導、資金借入を希望する畜産経営体の経営ビジョンや経営計画の作成について支援するとともに、生産物の品質向上、生産情報管理・分析について指導します。さらに、畜産経営者の経営実績の収集、経営指導活動の成果を把握するための調査、優れた畜産経営者や畜産振興に貢献している団体等の調査を行い、その結果の周知・普及を図ります。

実施予定事業：地域畜産支援指導等体制強化事業ほか 計16事業

事業名	種別	事業内容
6 地域畜産支援指導等体制強化事業	補助	畜産経営の高度化に必要な情報の提供や多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者への畜産への理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産業を振興するための活動を実施する。
7 畜産経営流通対策事業(経営指導推進)	補助	畜産農家に対する経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成指導、畜産経営の高度化に必要な情報の提供等による経営支援を実施する。
8 畜産特別資金等推進指導事業	補助	畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施する。
9 公庫資金活用推進事業(農業経営サポート調査)	受託	日本政策金融公庫資金の借入に際して必要な調査、経営計画の見直し指導等を実施する。
10 畜産クラスター機械導入事業	受託	畜産クラスター事業のうち機械導入事業について、その円滑な実施を図るため、参加要望書の取りまとめ業務等、事業推進を行う。
11 畜産クラスター全国実態調査事業	受託	優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等を調査し、課題解決に取り組む経営情報として情報提供する。
12 貸付事業指導等事業	受託	畜産近代化リース協会が貸付けた機械・車両等について保守管理及び適正な使用に関する指導を実施する。

事業名	種別	事業内容
13 畜産高度化支援リース事業	受託	畜産高度化支援リース事業のリース物件について、その貸付申請、検収実施及び指導等を行う。
14 酪農経営体生産性向上緊急対策事業	受託	高度化機械・施設の導入により、労働時間の低減をおこない生産性向上を図る酪農経営体に補助を行う。
15 鶏卵生産者経営安定対策事業	受託	群馬県養鶏協会会員以外を対象に鶏卵生産者経営安定対策事業の報告書類、生産者積立の状況管理、羽数確認の現地調査等の事務を行う。
16 公共牧場活性化支援事業	地全協	公共牧場及び関係者を対象に、牧場管理等に関する研修会を開催する。
17 畜産環境保全支援事業	地全協	補助事業等により設置した家畜排せつ物処理施設の抱えている課題等に関する現地調査および現地指導を実施する。また、堆肥や副資材の生産者の情報をHPに掲載するとともに、研修会を開催する。
18 畜産協会情報提供事業	地全協	畜産農家に有用な情報等を収集し、情報誌として生産者、関係団体等に配布するとともに、本会ホームページ等を活用し広く情報提供する。
19 豚枝肉格付分析情報提供事業	地全協	豚枝肉格付データを収集し、独自の分析を加えた情報を四半期毎に提供する。
20 経営セミナー事業	自主	畜産経営体が高度化技術等の情報を取得するため、講習会等を開催する。
21 肉用牛経営データ利用事業	自主	経営評価システム事業に参加した肉用牛生産者等に対し、繁殖成績等技術データを収集、分析し、その成績を他経営平均と比較することにより経営改善を図る。

事業名	種別	事業内容
27 畜産人材確保育成事業	地全協	畜産農家の雇用、新規参入、継承の促進のための相談、研修活動を実施する。
28 畜産生産体制支援事業	自主	酪農及び肉用牛の生産体制を支援するため、ヘルパーにおける支援体制の構築とその活用を図り、生産者の傷病時等における労働負担の軽減を図る。
29 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業事務費	自主	酪農ヘルパー互助見舞金の交付事務等を実施する。

(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 畜産及び畜産物への理解醸成

消費者を対象にした畜産及び畜産物に関する研究会や体験交流会の開催、イベントにおける畜産物の栄養知識に関する啓発資料の作成・配布及び畜産物の無償配布、畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布及び堆肥の無償配布などを通じて消費者の畜産への理解醸成及びリスクコミュニケーション確保のための活動を行います。また、畜産の振興を担う地方競馬場において冠レースを開催し、畜産への理解醸成を図ります。
 実施予定事業：生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）ほか 計5事業

事業名	種別	事業内容
30 生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）	補助	銘柄卵の啓発資料を作成し、県産銘柄卵を含む鶏卵の消費拡大を図る。
31 地方競馬支援対策事業	地全協	地方競馬の振興を図るため、競馬場において冠レースを実施する。
32 畜産普及啓発推進事業	地全協	一般消費者を対象に、畜産への理解を深めるための資料の配布や畜産物の無償配布等を行う。
33 牧場体験交流事業	地全協	酪農場において、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流を実施する。
34 群馬の堆肥普及事業	地全協	一般消費者を対象に、畜産堆肥の有用性に関する啓発資料の配布及び堆肥の無償配布を実施する。

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

獣医学を専攻する大学生に対し、卒業後、群馬県内で産業動物獣医師として従事することを条件に、修学のための資金を共同負担者分と合わせて貸与します。また、酪農ヘルパー利用組合が雇用等により確保している要員の確保・育成に必要な費用の一部補助、酪農従事者が病気、けが等により就業困難となってヘルパー利用が増加した場合の負担額の軽減のための互助基金の造成とその活用、ヘルパーの活動によって発生した財物の破損等を賠償する保険への加入促進と保険料の一部を補助します。さらに、経営者の高齢化等により継続が困難となる経営の第三者継承への支援、大規模化により雇用を必要としている酪農経営を含む畜産経営に対して、人材確保のための職業紹介や募集に必要な支援及び人員育成のための支援を行います。

実施予定事業：獣医師養成確保修学資金貸与事業ほか 計8事業

事業名	種別	事業内容
22 獣医師養成確保修学資金貸与事業	補助	群馬県内で産業動物獣医師になることを希望する獣医学学生に共同負担者分と併せて修学資金を貸与する。
23 酪農経営安定化支援ヘルパー事業	補助	酪農ヘルパーによる経営安定化の推進を図る事業を実施する。
24 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業	補助	酪農ヘルパー利用組合に加入する酪農従事者の病気等により利用された酪農ヘルパー利用料の負担を軽減するため、酪農ヘルパー互助基金を造成し、互助見舞金を交付する。
25 酪農ヘルパー労働環境整備事業	補助	酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため補償制度を構築する。
26 酪農ヘルパー事業円滑化支援事業	特別	酪農ヘルパー利用組合の運営、要員確保・育成等に必要な経費を補助する。

イ 家畜及び畜産物の安全性確保

伝達性牛海綿状脳症（BSE）に罹患した牛を確実に食肉流通から隔離することを目的に、死亡した牛の収集、輸送、検査、処理に必要な費用への補助、食肉処理場における特定危険部位の除去確認に要する費用に対し助成するほか、牛の結核・ブルセラ病の検査料を補助します。

実施予定事業：牛疾病検査円滑化推進対策事業ほか 計2事業

事業名	種別	事業内容
35 牛疾病検査円滑化推進対策事業	補助	48か月令以上の死亡牛のBSE検査に要する運賃、検査料を補助する。また、牛の結核・ブルセラ病の検査料を補助する。
36 牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務	受託	特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者を支払われる促進費の交付に必要な確認事務を実施する。

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

重要で悪性の家畜伝染病など、指定する疾病が発生した場合に、飼養する乳牛、肉牛、豚の淘汰した後、経営の再建を図ることを目的に、畜産経営者に対して事業内容の周知、事業への参加の呼びかけ、事業への参加手続等を支援します。
実施予定事業：家畜防疫互助基金支援事業 1事業

事業名	種別	事業内容
37 家畜防疫互助基金支援事業	補助	海外悪性伝染病が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、生産者等に対する普及啓発、参加手続き事務等を実施する。

エ 農場の生産衛生の強化

死産を起す牛の伝染性疾病や、清浄化が難しく伝播力が強い個体別経営の取り組みだけでは十分な効果が得られにくい牛豚の伝染性疾病等の発生・流行を防止して畜産物生産の安定を図ることを目的に、検査、予防接種、生産衛生の強化に必要な費用の一部を助成します。また、県内種鶏場等の衛生管理向上のために検査経費の一部を補助します。
実施予定事業：家畜生産農場清浄化支援対策事業ほか 計2事業

事業名	種別	事業内容
38 家畜生産農場清浄化支援対策事業	補助	次の対策について費用の一部を補助する。 ①ヨーネ病牛の自主とう汰 ②牛白血病に係る農場の検査および吸血昆虫媒介疾病等の発生・流行防止のための資材購入 ③牛ウイルス性下痢・粘膜炎に係る検査および陽性牛の自主とう汰、ワクチン接種 ④豚オーエスキー病清浄性確認のための検査および陽性豚の自主とう汰、ワクチン接種 ⑤牛豚飼養農場の飼養衛生管理基準に基づいた衛生指導に必要な費用
39 群馬県種鶏場等衛生対策事業	自主	県内種鶏場等の衛生管理向上を図ることに伴い、本県の養鶏振興に寄与する。

オ 家畜の衛生管理の強化

疾病の清浄化及び予防による畜産物の生産の安定を図ることを目的として、ワクチンの購入及び当協会指定獣医師による接種の推進、疾病発生時の対応等を円滑に行うための演習・研修の実施、農場HACCP認証を普及するための調査・指導、野生獣の家畜に影響を及ぼす疾病の保有状況等についての調査、豚疾病防止のための獣医師による巡回指導、馬の飼養者等への衛生管理に関する調査・講習会、ハチミツの安全性確保のための検査等について支援します。
実施予定事業：生産振興対策事業(優良はちみつ生産)ほか 計11事業

事業名	種別	事業内容
40 生産振興対策事業(優良はちみつ生産)	補助	ハチミツの品質検査に必要な経費の一部を補助する。
41 予防注射推進強化対策事業	助成	自衛防疫事業の効率的な推進及び予防注射接種率向上のための普及啓発を行う。

事業名	種別	事業内容
42 農場HACCP取組体制緊急強化事業	受託	農場HACCP認証の普及を図るための調査、指導を実施する。
43 農場HACCP推進支援事業	自主	農場HACCPの普及および農場HACCP認証に取り組む農場の支援を行う。
44 地域豚疾病緊急対策推進事業	受託	養豚生産農場において生産性を阻害する要因となっている疾病を特定し、地域一体となった飼養衛生管理基準に基づいた疾病の発生低減・清浄化を図るため、獣医師による農場指導および検査の推進を実施する。
45 馬飼養衛生管理特別対策事業	受託	競走馬以外の馬の飼養衛生管理等についてアンケート調査、講習会を実施する。
46 馬伝染性疾病防疫推進対策事業	受託	乗用馬等の馬インフルエンザワクチンおよび馬鼻肺炎ワクチン接種の推進を行う。
47 地域自衛防疫体制推進事業	受託	地域における自主防疫活動の普及啓発を実施する。
48 野生獣衛生体制整備推進確立対策事業	受託	狩猟者、関係機関との連携のもとにイノシシ、シカの衛生検査を実施し、結果を検討する。
49 農場飼養衛生管理強化推進事業	自主	国補助事業・農場飼養衛生管理強化対策事業に該当しない農場指導に限り補助を行う。
50 家畜衛生推進事業	自主	予防注射に必要な資材の購入、注射に要した費用の支払い等の事務を実施する。

(4) 家畜の能力向上を促進する事業

家畜の生産能力は、その個体が持つて生まれた性質(遺伝)と飼養される環境条件によって影響を受けることから、家畜が快適に生活できる場を整えとともに、飼養している家畜の平均能力を遺伝的に引き上げる必要があります。そのため当協会は、家畜の遺伝的な能力と大きな関連がある体型等を中心とした評価に技術と経験を持った職員を配置し、県域を対象とした家畜共進会の開催及び地域における家畜共進会への開催支援、能力の高い種畜の導入経費に対する補助、能力向上に必要な家畜の体型や産肉能力データの収集等を実施します。
実施予定事業：肉用牛経営安定対策補完事業ほか 計11事業

事業名	種別	事業内容
51 肉用牛経営安定対策補完事業	補助	要件を満たす繁殖雌牛を増頭した場合に、増頭実績に応じて奨励金を交付する。
52 生産振興対策事業(家畜登録促進)	補助	家畜の血統整理や登録・登記を推進するため、有資格者の養成、研修会等への派遣を行う。
53 生産振興対策事業(乳牛等改良促進)	補助	各家畜ごとに群馬県畜産共進会を開催。また、関東地区ホルスタイン共進会への出品対策を実施する。
54 生産振興対策事業(高能力種豚安定供給体制確立)	補助	養豚農場の衛生管理状況および種豚生産利用調査を実施する。また、優良種豚の導入経費の一部を補助する。
55 和牛全共出品対策事業	特別	第12回全国和牛能力共進会の出品対策のための調査、指導を実施する。
56 家畜共進会運営強化推進事業	特別	地域で行う家畜共進会の実施に必要な費用の一部を助成する。
57 育種評価活用促進事業	特別	県内で肥育された肉牛の産肉データ6形質を収集して育種価を解析し、広く公表することにより県内産肉牛の能力向上を図る。更にその結果を解説する研修会を開催する。

事業名	種別	事業内容
58 【新規】 ゲノミック評価活用推進事業	特別	ゲノミック評価を活用し、早期に繁殖雌牛候補の能力を把握し、雌牛の選抜や保留の判断材料の一つとすることで、着実に高能力雌牛を県内に保留できるため、ゲノミック評価申込み雌牛に対し助成を行う。
59 肉用牛産肉能力平準化促進事業	受託	肉用牛の調整交配及びその結果の調査とりまとめを実施する。
60 山羊生産活用推進事業	地全協	日本ザーネン種山羊の普及、活用を推進するための情報交換を行う。
61 家畜共進会褒賞交付事業	自主	地区及び地域で実施する畜産共進会の予選会上位入賞者に対し、賞状等を授与する。

【収益事業1】畜産に関する収益事業

(1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

家畜の血統登録を行う団体から業務の一部を受託し、畜種ごとに定められた登録規程等に基づき、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行收受、登録証の送付等の業務を行います。

実施予定事業：家畜登録事業(4畜種) 計6事業

事業名	種別	事業内容
62 ～ 67 家畜登録事業	自主	登録申し込みのあった家畜(乳牛、肉牛、豚、山羊)の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行收受、登録証の送付等の業務を実施する。 (4畜種、6事業) ①乳牛・ホルスタイン ②乳牛・ジャージー ③和牛 ④和牛・家畜改良事業団 ⑤種豚 ⑥山羊・緬羊

(2) 畜産生産者からの事務受託等に関する事業
畜産生産者から委託を受けて、補助事業等を実施するのに必要な書類の作成、事業に関連する書類の収集等の事務を行います。

実施予定事業：養豚経営安定対策推進事業 1事業

事業名	種別	事業内容
68 養豚経営安定対策推進事業	自主	養豚経営安定対策事業参加者からの委託により、参加の申し込み、補助金交付申請及び養豚補てん金の請求手続き等の事務を実施する。

【その他の事業1】畜産の振興を図る事業

(1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業

畜産生産者等を構成員とする団体の事務を行います。

実施予定事業：団体事務受託(8団体) 計8事業

事業名	種別	事業内容
69 ～ 76 団体事務受託事業	自主	群馬県乳牛改良協会、群馬県和牛改良組合連絡協議会、群馬県養豚協会、群馬県養鶏協会、群馬県種鶏ふ卵協会、群馬県養蜂協会、群馬県家畜人工授精師協会、群馬県畜産技術連盟

(2) その他事業

「廃棄物の処理と清掃に関する法律」に基づく家畜の死体処理に必要な産業廃棄物管理票(マニフェスト)の販売、畜産生産者が家畜の抗体検査等を群馬県に依頼する場合に必要な証紙の売りさばき、畜産に関する情報提供、畜産に関する印刷物の販売等、本会が実施する事業に付随する畜産の振興を図るための事業を行います。

平成30年度収支予算

【概要】

平成30年度においては補助事業・助成事業20、特別事業5、受託事業16、家畜登録事業6、事務受託事業9、自主事業20の計76事業を実施し、経常収益1,122,996千円、経常費用1,123,083千円、経常外収支を含めた当期一般正味財産増減額は87千円の減少を見込みます。

これは平成29年度予算と比べて、経常収益280,432千円の増加、経常費用278,781千円の増加となります。その要因は肉牛肥育経営における収益性の低下が予想されることから、牛マルキン事業において補てん金の交付の増加が見込まれるためです。



肉用牛合同研修会を開催しました

平成30年3月2日(金)群馬県JAビル大ホールにて、肉用牛合同研修会を開催しました。

(共催：家畜改良事業団前橋種雄牛センター、全国農業協同組合連合会群馬県本部、群馬県JA肉牛肥育部連絡協議会、群馬県JA繁殖和牛部連絡協議会、群馬県和牛改良組合連絡協議会)

県内の和牛繁殖農家、肥育農家をはじめとした肉用牛生産の関係者、計244名が参加しました。



会場風景

研修会は3部構成で、第1部では、関係機関から以下の3点について情報が提供されました。

- ①畜産協会：第23回育種価解析結果等について
飼養衛生管理基準について
- ②家畜改良事業団：種雄牛の紹介等
- ③全農群馬：渋川子牛市場について

第2部では、(一社)家畜改良事業団 上席専門役 寺島豊明氏に「俵牛づくりに挑戦しよう」という演題で講演していただきました。

素牛が高い現在、子牛を殺さないのは勿論の事、下痢や風邪にしないで順調に発育した素牛を生産する事、体重を増やそうと濃厚飼料で仕上げた素牛は無駄脂が多く肥育農家から嫌われる、俵牛を作るには、月例に応じた哺育育成で、体づくり・胃づくりがしっかりした粗飼料を食べる牛にする事、と説明していただきました。



寺島 氏

第3部では、(公社)全国和牛登録協会鹿児島県支部 副支部長 坂元信一氏に「鹿児島県における和牛の現状と全国和牛能力共進会の対応について」という演題で講演していただきました。

鹿児島県では現在、登記が98,154頭、登録が10,664頭と多くの頭数がありますが、農家の高齢化と担い手不足に悩まされているとの事。対策として若い農家の育成や、繁殖性の向上で生産頭数の増加を図っているそうです。全共の対応では、動きやすいチーム作りで農家への巡回等を頻繁に行ない、現場の技術者の育成にも力を入れています。全共の対策費も6,000万円用意して臨んだとの事。全国のトップの鹿児島県の取り組みはとても参考になりました。



坂元 氏

酪農婦人講演会を開催しました

平成30年2月19日(月)に、本会が事務局を務める群馬県乳牛改良協会の主催で、平成29年度酪農婦人講演会がサンプラザスワン(前橋問屋センター)にて開催され、関係者を含めた63名が参加しました。

今回は藤岡市で米麦大豆を有機栽培している「上州百姓『米達磨-こめだるま-』」の農園女将である山口あきらさんに「100年後を考え、今を生きる～【農】が育む好奇心の芽～」と題してご講演頂きました。



また、講演会後の懇親会では参加者同士で親睦を深めて頂いたほか、恒例となっている抽選会を開催し、当選した方には景品が渡されて盛会裏に終わりました。

この講演会は毎年2月頃開催しており、改良協会の会員以外でも酪農に係る女性ならどなたでも参加できますので、講演を聞いてみたい、普段あまり交流がない人と意見交換してみたいと思っていられる方は、ぜひ各地域の乳牛改良同志会事務局か、本会へご連絡ください。

馬飼養衛生管理技術地方講習会を開催しました



馬の飼養衛生管理に関する知識の普及、啓発を図るため、平成30年1月31日(水)に群馬県馬事公苑にて、県内馬飼養者および関係者を対象に馬飼養衛生管理技術地方講習会を開催しました。

講師に、日本中央競馬会(JRA)馬事公苑診療所所長の吉原英留氏をお招きし、「馬の蹄疾患と日常のフットケアについて」と題してご講演をしていただきました。様々な蹄疾患の原因や症状、治療について丁寧に説明をしていただき、参加者からは、「非常に分かりやすく、日頃の手入れの仕方の参考になった」というお声をいただきました。

この講習会は、JRAより講師をお招きし、毎年実施しています。JRAの先生の話が聞ける貴重な機会ですので、次回開催の際は、多くの方のご参加をお待ちしております。

価格安定事業の状況

平成30年3月1日現在

■肉用子牛生産者補給金制度 補給金交付状況

業対	年次	区分		交付額(円)					繁殖発動		
		月次	期別	黒毛	褐毛	他肉	乳用	交雑	黒毛	褐毛	他肉
6	29	1 ~ 3	第4四半期	0	0	0	0	0	-	-	-
		4 ~ 6	第1四半期	0	0	0	0	0	-	-	-
		7 ~ 9	第2四半期	0	0	0	0	0	-	-	●
		10 ~ 12	第3四半期	0	0	0	0	0	-	-	●
計				0	0	0	0	0			

■養豚経営安定対策事業 (豚マルキン)

年次	月次	期別	交付額(円)	
29	4 ~ 6	第1四半期	概算	0
			確定	0
	7 ~ 9	第2四半期(第1含む)	概算	0
			確定	0
10 ~ 12	第3四半期(第1~2含む)	概算	0	
		確定	0	
計			0	0

■肉用牛肥育経営安定特別対策事業 補填金交付状況

業対	29年度	品種区分	概算		精算		交付金額(円)	交付戸数(戸)	交付日
			頭数(頭)	交付単価(円)	交付単価(円)				
3	10月	肉専用種				0			
		交雑種	1,101	68,700	4,000	80,042,700	90	12/25	
		乳用種	176	31,300	4,000	6,212,800	11	2/26	
	11月	肉専用種				0			
		交雑種	1,296	56,000	4,000	77,760,000	109	1/26	
		乳用種	174	19,500	4,000	4,089,000	9	2/26	
12月	肉専用種				0				
	交雑種	1,442		30,000	43,260,000	104	2/26		
		乳用種	160		21,200	3,392,000	10		

みんなで行こう！ケイバ！南関東4競馬場開催

2018年4月

🌙 ナイター 🌅 薄暮開催

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
	🌙	🌙	🌙	🌙	🌙			🌙	🌙	🌙	🌙	🌙			🌙	🌙	🌙	🌙	🌙				🌙	🌙	🌙	🌙	🌙			🌙
	川崎	川崎	川崎	川崎	川崎			船橋	船橋	船橋	船橋	船橋			大井	大井	大井	大井	大井				浦和	浦和	浦和	浦和	浦和			大井
			SIII							JpnIII					SIII	JpnIII								SIII					船橋	

2018年5月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	🌙	🌙	🌙			🌙	🌙	🌙	🌙	🌙			🌙	🌙	🌙	🌙	🌙			🌙	🌙	🌙	🌙	🌙				🌙	🌙	
大井	船橋	船橋	船橋			大井	大井	大井	大井	大井			川崎	川崎	川崎	川崎	川崎			大井	大井	大井	大井	大井				浦和	浦和	
船橋	JpnI	SIII				S I	S I							SIII						大井	大井	S I					JpnII			

2018年6月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			🌙	🌙	🌙	🌙	🌙			🌙	🌙	🌙	🌙	🌙			🌙	🌙	🌙	🌙	🌙			🌙	浦和	浦和	浦和	浦和	
浦和			大井	大井	大井	大井	大井			川崎	川崎	川崎	川崎	川崎			船橋	船橋	船橋	船橋	船橋			大井	浦和	浦和	浦和	浦和	大井
				S I						JpnII									SIII					SII	JpnI				

詳しくは南関東4競馬サイト : <http://www.nankankeiba.com/index.html> をご覧ください。